

2026年度	科目名	発達障害教育指導法特論
	英語名	Advanced Seminar on educational methods for developmental disabilities
	科目属性	専門科目B群
	担当教員	岩澤 一美
	単位数	2単位(SC 0.5単位)

【授業の目的・ねらい】

1. 特別支援教育及びインクルーシブ教育の概念について理解する。
2. 心理教育アセスメントを通して、児童生徒の特性を把握し、それぞれに合わせた支援方法を立案することができる。
3. 児童生徒の実情を把握し、課題に即したソーシャルスキルトレーニングを行うことができる。

【授業計画】

発達障害の児童生徒に対する指導方法について、WISC-IVによる特性理解やそれに基づいた指導の在り方について具体的事例を挙げながら論及する。インクルーシブ教育の構築していくための取り組みは始まったばかりだが、基本的な方向性は障害のある子どもも障害のない子どもも、できるだけ同じ場所で共に学ぶということにある。重要な概念である基礎的環境整備と合理的配慮を理解するとともに、通常学級にいる発達特性上さまざまな困難を抱える児童生徒を支援する方法について考察する。

第1回 特別支援教育の理念と現状

第2回 インクルーシブ教育システムの構築と基礎的環境整備及び合理的配慮

第3回 発達障害の特性(心理、生理、病理)と二次的障害

第4回 WISC-IV及びWISC-Vの概要

第5回 WISC-IVの指標パターンによるプロフィール分析

第6回 WISC-IVの指標パターンによるプロフィール別支援方法

第7回 心理教育アセスメントに基づいた個別指導計画の立案方法

第8回 通常学級における発達障害の子どもへの学習面での合理的配慮について

第9回 通常学級における発達障害の子どもへの生活面での合理的配慮について

第10回 具体的な事例分析と支援方法

第11回 ソーシャルスキルトレーニングの基礎理論

第12回 ソーシャルスキルトレーニングの実践方法

第13回 ソーシャルスキルトレーニングの指導案の作成

第14回 保護者と教師・学校との関係調整

第15回 クラス担任・学校へのコンサルテーション

科目修得試験

【評価方法】

評価については、スクーリング評価(25%)、レポート評価(25%)、科目修得試験(50%)を総合しての評価となる。

【教科書】

1. 上野一彦・松田 修・小林 玄・木下智子著『日本版WISC-IVによる発達障害のアセスメント』(日本文化科学社、2015)ISBN 978-4821063710
2. 阿部利彦 岩澤一美 著『これだけは知っておきたい 発達が気になる児童生徒の理解と指導・支援』(金子書房、2019)ISBN 978-4-7608-3270-5

【参考図書】

1. 岩澤一美 監修『クラスが変わる！子どものソーシャルスキル指導法』(ナツメ社、2014)
ISBN 978-4-8163-5587-5
2. 『LD,ADHD&ASD』編集部・笹森洋樹 編『平成29年版学習指導要領のポイント通常学級の特別支援教育』(明治図書、2017)
3. 松永正訓 著『発達障害に生まれて—自閉症児と母の17年』(中央公論新書、2018)
ISBN 9784120051159
4. 文部科学省 (2017)『特別支援学校幼稚部教育要領 特別支援学校小学部・中学部学習指導要領』